

『押す図鑑 ボタン 気になるコレクション』

西村 まさゆき／著・編 小学館（2022 年）

普段意識はしていないけれども、わたしたちの生活にはさまざまなボタンが溢れています。家の中には、テレビのリモコンや電気の点灯スイッチ。街に出ると、バスの降車ボタンやエレベーターの開閉ボタン・行き先階ボタン。スマートフォンなどのタッチパネル式のものも「仮想ボタン」と呼ばれるボタンの一種です。

この本では、わたしたちが普段押すことのない珍しいボタンや、ボタンのしくみを知ることができます。読んだ後、ボタンを見ると押してみたくなっちゃうかも！



『完全保存版 頭骨図鑑』

ホネの世界は美しく面白い！

吉田 賢治／監修 双葉社（2014 年）

「^{とうこつ}頭骨」ってどう思いますか？ 気味が悪くてちょっと怖いな、と思うかもしれないけれど、よく見れば、美しく興味深かったりします。ヘラジカの意外と華奢な^{ぎゃしゃ}頭骨と立派な角。鳥類は頭骨よりもクチバシを楽しんで、1メートルにもなるナポレオンフィッシュは、うろこが手のひらサイズほどある。ニシキヘビの^{するど}歯の鋭さも見ものです。肉食・雑食のほ乳類と草食のほ乳類の違いや、げっ歯類、有袋類、爬虫類、そして魚類まで様々な角度の頭骨の^{みりよく}魅力がつまった図鑑です。



『働く！ 工具図鑑』

高野倉 匡人／著 主婦の友社（2013 年）

手を動かしてモノを作る。その時、必要なものが道具だ。この本では、手間暇かけてより良いモノを作ろうとするときに強力なパートナーとして、味方になってくれる上質工具を550種紹介しているよ。

例えば、ニッパー。工事現場などでのハードな作業だけでなく、プラモデルやアクセサリ作りのホビー用としても活躍するのがこの工具。

^{はきみ}鋏部分の角度や刃の^{えいり}鋭利さが違う理由なども知ることが出来るよ。

工具を扱う人にはとても役立つ、眺めているだけでも楽しい図鑑だよ。



『英単語の語源図鑑』

清水 建二・すずき ひろし／著

本間 昭文／イラスト かんき出版（2018 年）

英語を学習するみなさん、「簡単に単語を覚えたい」と思ったことはありませんか？ ノートに書いたり、単語カードを読んだりする方法が中心でしょうか。たとえば、「discover」。よく見てみると、「cover（^{おお}覆う）」が隠れています。のこりの「dis」は「～ではない」という意味を持つので、「～ではない＋覆う＝覆いをとる」で、「発見する」が導き出せます。この図鑑によると、語源で1万語の^{こい}語彙を身に付けることができます。新しい学習方法を発見できるかもしれません。



『大江戸虫図鑑』

西田 知己／著 東京堂出版（2023 年）

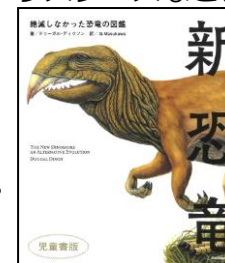
江戸時代にまとめられた書物から、100話を見開き1ページで紹介しています。浮世絵師の西川祐信の残した精密な図版は見応えがあります。また、当時の家庭菜園やガーデニングの中で害虫とされていたコガネムシも、子どもが^{ひも}紐に結んで飛ばす様子からは当時の日常を知ることができます。中でも第2章の「虫の物語」では、イソップ物語に登場する虫は、物語が伝来した国に馴染みのあるものに変化していることが多いが、日本にはオリジナルのまま伝わった、といったことが書かれており、読み物としても楽しめる内容です。



『新恐竜 絶滅しなかった恐竜の図鑑 児童書版』

ドゥーガル・ディクソン／著 G.Masukawa／訳 学研プラス（Gakken）（2019 年）

はるか昔、地球に^{いんせき}隕石が^{しょうとつ}衝突したことで、恐竜たちは^{ぜつめつ}絶滅したと言われています。もしも、隕石が衝突しなかったならば、恐竜たちはどのような進化をとげたのでしょうか。この図鑑はそんな「もしも」の図鑑です。大きなトサカを持つスプリントサウルス、剣のように長い歯を持つカットラスツースなど、不思議な進化をとげた恐竜たちの姿がたくさん掲載されています。生き残った恐竜たちの生活を想像しつつ、図鑑をお楽しみください。



他にもあるよ こんな本

- ・『海の極小！いきもの図鑑』
星野 修／著 築地書館（2020 年）
- ・『さらに知っておきたい
日本の絶滅危惧植物図鑑』
長澤 淳一・瀬戸口 浩彰／著
創元社（2022 年）
- ・『しーさーの木軸ペン図鑑
文房具 YouTuber』
しーさー／著 主婦の友社（2023 年）
- ・『パンの図鑑 新版』
井上 好文／監修
マイナビ出版（2017 年）
- ・『数学者図鑑』
本丸 諒／著 かんき出版（2022 年）
- ・『浮世絵でみる！お化け図鑑』
中右 瑛／監修 山本 野理子／テキスト
パイインターナショナル（2016 年）
- ・『アフターマン
人類滅亡後の動物の図鑑 児童書版』
ドゥーガル・ディクソン／著
G.Masukawa／訳
学研プラス（Gakken）（2019 年）

面白い本は
見つかったかな？



とっぴー

次回も
お楽しみに！！

富田林市立図書館

2026年 1月 発行

YA通信 第79号

テーマ

かわりダネずかん

